

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

鉄道河川橋梁の流失・傾斜対策により、鉄道の安全・安定輸送を確保する（岩手県岩手郡岩手町）

事業者：アイジーアールいわて銀河鉄道

対策前（令和2年5月）



対策後（令和4年2月）



川床へのブロック設置

対策名：58-1 豪雨による鉄道河川橋梁の流失・傾斜対策

主たる施策グループ：5-5) 太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸海上航空交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響



事業名：鉄道河川橋梁の流失・傾斜対策

- ポイント**
- 橋脚周囲の河床を根固めブロックで保護
 - 洗掘を防止し、橋脚の流失・傾斜による長期間の運休を回避

地域の概要・課題

近年のゲリラ豪雨・線状降水帯等による集中型の降雨により、急激な河川増水が時折発生しています。

河川増水時の洗掘により、橋梁が流失・傾斜してしまうと、鉄道の安全・安定輸送が担保できず、また容易に復旧ができないことから運転再開までに長期間を要するおそれがあるため、橋脚周囲の河床の洗掘を防止する対策を講じる必要がありました。

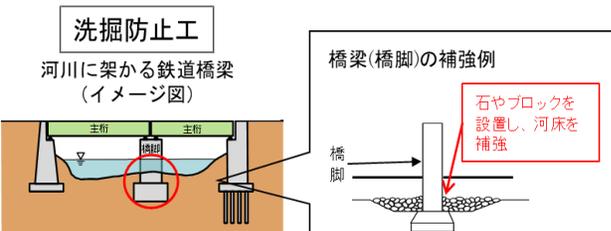
効果

令和4年8月の豪雨により河川の水位上昇（通常約0.2m程度のところ、最高で2m以上と推定）を観測したが、当該橋梁の流失・傾斜等の変状はなく、被害が生じませんでした。

そのため、豪雨時においても、長期間の運休を回避することができました。

事業の概要

河川増水時の洗掘による、橋梁の流失・傾斜を防止するために、橋脚周囲の河床に根固めブロック工・根継工を施工しました。



豪雨時（令和4年8月）



2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

3 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 災害関連情報の予測、収集・集積の高度化